



仙台広域圏 ESD・RCE「学び合いセミナー」

「生物多様性・環境教育研修ワークショップ」in 蕪栗沼・周辺水田

「KODOMO バイオダイバシティ<蕪栗沼・周辺水田>」(地球環境基金助成)が11月21~22日、宮城県大崎市で開催されるのにもない、宮城県をはじめとする東北地方の湿地と生物多様性と環境教育の取り組みをテーマに、標記ワークショップを開催します。

2010年10月に名古屋市で「生物多様性条約第10回締約国会議」(CBD_COP10)が開催されます。COP開催の意義は、条約への理解と参加を人々にうながすことでもあります。「KODOMO バイオダイバシティ」活動は、子どもたちを対象に、生物多様性条約(CBD)の理解を深め、生物の絶滅を防ぎ、生物多様性(バイオダイバシティ)保全をうながす、普及啓発・環境教育です。今回のワークショップを利用して全国各地から集まってくれた子どもたちを指導する地域の先生やNGOの方々、仙台広域圏ESD・RCE運営委員会の皆さんとのワークショップをとおしてCBDやバイオダイバシティ、ESDに関する知識を身につけ、現場での活動に役立てていただきたいと考えています。

日時: 11月21日(土) 午後1時15分~4時(終了後、マガンのねぐら入り観察, 交流会)

場所: 加護坊四季彩館(大崎市田尻大沢字加護峯178-1 TEL: 0229-39-0404)

主催: 大崎市/ラムサールセンター(RCJ)/仙台広域圏ESD・RCE運営委員会

参加費: 無料(交流会参加の場合: 4,000円)

プログラム

12:30 受付開始(加護坊四季彩館)

13:15 開会式 ラムサールセンター, 大崎市

13:20 歓迎のあいさつ 地域の子ども代表: 佐瀬 由紀恵さん

13:25 講話: 生物多様性と蕪栗沼 NPO 蕪栗ぬまっこくらぶ事務局長 戸島 潤 氏

14:00 「生物多様性・環境教育研修ワークショップ」&「仙台広域圏ESD・RCE学び合いセミナー」
(子どもプログラムは屋外で併行実施)

【第1部】

「KODOMO バイオダイバシティ」ラムサールセンター副会長 武者 孝幸 氏

「企業の生物多様性保全のアプローチ」積水化学工業株式会社

CSR部環境経営グループ部長 柳井 俊郎 氏

「七ヶ宿町でのESDの取り組みについて」NPO法人水守の郷七ヶ宿 海藤 節生 氏

「片野鴨池と環境教育の取り組みについて(仮)」財団法人日本野鳥の会

サンクチュアリ室加賀市鴨池観察館担当レンジャー 石鍋 慎也 氏

「気仙沼の環境教育とESD」宮城県気仙沼市教育委員会 青野 哲大 氏

「宮島沼の取り組み」宮島沼水鳥・湿地センター 岡野 香子 氏

「蕪栗沼・周辺水田のワイズユースとESD」宮城県大崎市田尻総合支所産業建設課

【第2部】参加してくれた引率者の発表と討論

15:45 閉会

(終了後、蕪栗沼マガンのねぐら入り観察ツアー及び土産土法交流会を予定)

問合先: 大崎市田尻総合支所産業建設課 (担当: 日野, 鈴木)

宮城県大崎市田尻沼部字富岡 183-3

TEL: 0229-39-1115 FAX: 0229-39-3100

E-mail: t-sangyo@city.osaki.miyagi.jp

仙台広域圏 ESD/RCE 学び合いセミナー
KODOMO バイオダイバシティ<蕪栗沼>

参加応募用紙

「仙台広域圏 ESD/RCE 学び合いセミナー」「KODOMO バイオダイバシティ<蕪栗沼>」
に参加を申し込みます。

年 月 日

ふりがな	
名 前	男 ・ 女
住 所	〒 電 話 : F A X : E-mail (ハ°ソコ用) :
生年月日	西曆 年 月 日 (歳)
所属団体名	* NGO や活動団体などに所属している場合にご記入ください
所属先住所	* 上記住所と異なる場合のみご記入ください 〒 電 話 : F A X : E-mail (ハ°ソコ用) :
交流会参加の有無	有 ・ 無